

科目名	現代社会と情報ネットワークA	科目コード	1406	単位数	3
担当者名	大柳 幸彦	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

●授業のねらい

本講義では、現代社会において、著しいスピードで発展する情報ネットワークを正しく効果的に活用するため、現代社会での情報ネットワークの位置づけや歴史・技術を理解する。

●到達目標

現代社会において、情報ネットワークを正しく効果的に活用することができる。

●授業内容

- 1週目 講義ガイダンス・オリエンテーション
- 2週目 情報ネットワークの歴史(1) コンピュータの誕生から発展
- 3週目 情報ネットワークの歴史(2) パソコンの登場とIT産業の発達
- 4週目 情報ネットワークの歴史(3) インターネットの普及
- 5週目 情報ネットワークの歴史(4) AIとIoT 課題レポート1
- 6週目 ネットワークの基礎(1) コンピュータネットワーク
- 7週目 ネットワークの基礎(2) TCP/IP
- 8週目 ネットワークの基礎(3) 有線LAN
- 9週目 ネットワークの基礎(4) インターネット
- 10週目 ネットワークの基礎(5) セキュリティ
- 11週目 ネットワークの基礎(6) 無線LAN 課題レポート2
- 12週目 情報ネットワークと社会(1) 活用
- 13週目 情報ネットワークと社会(2) 企業活動
- 14週目 情報ネットワークと社会(3) 弱者の存在
- 15週目 情報ネットワークと社会(4) パーチャル社会 課題レポート3
- 16週目 課題レポートに対する講評を行います。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

●準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・各週3時間の予習・復習を行うこと。
- ・授業で使用する資料は、授業前日までに配付するので、予習・復習に活用すること。
- ・予習：資料を予め熟読・理解しておくこと。
- ・復習：授業での知識は、整理しておくこと。

●成績評価の方法・基準

提出された課題レポート1～3で評価します。

●履修上の留意点

成績の評価は、全16週のうち、10週以上授業に参加した学生を対象とします。

●課題に対するフィードバックの方法

提出された課題レポートにコメントをつけてフィードバックを行う。

●テキスト

特になし

●参考書

岡田正 他4名『IT Text（一般教育シリーズ）情報ネットワーク（IT Text 一般教育シリーズ）』（オーム社）4,330円
福永勇二『ネットワークがよくわかる教科書』（SBクリエイティブ）2,178円

●更新日付

2022/02/01 10:11